

【警告】

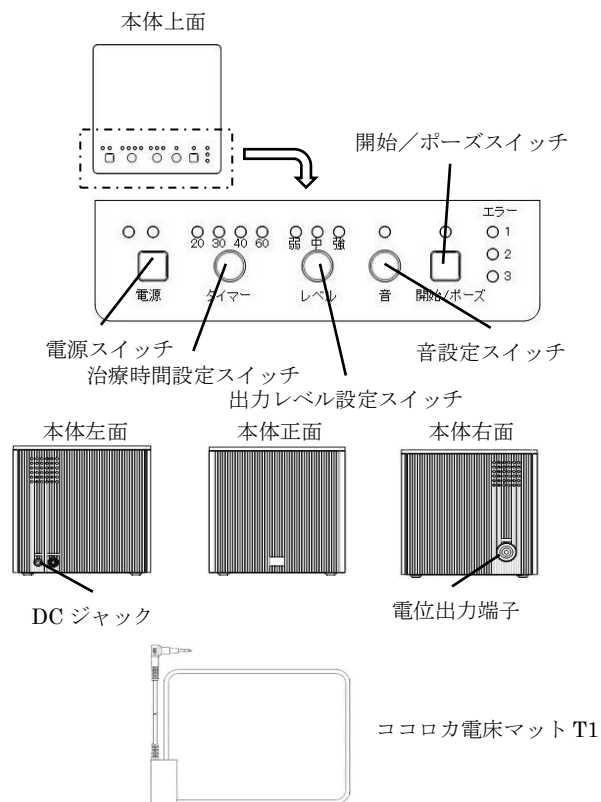
- 超短波治療器、マイクロ波治療器、電気メスなどの強力な電磁波を放出する装置、強力な磁力線を放出する装置、又は X 線を放出する装置との近接した場所での操作（例えば、1 m 程度の距離）は、電位治療器の制御を不安定にします。
- 植込み形電子装置（例えば、ペースメーカー）を装着した患者には、適用しないでください。

【禁忌・禁止】

- 適用対象（患者）
 - ・ 心臓病と診断され、日常の過激な運動を制限されている人は使用しないでください。
- 併用医療機器
 - ・ 次のような医用電気機器との併用は、誤作動を招く恐れがありますので使用しないでください。
 - ① ペースメーカー、植込み型除細動器などの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器。
 - ② 心電計などの装着形の医用電気機器。

【形状・構造及び原理等】

各部の名称



(1) 構成

- 1) 本体
- 2) 付属品
 - ① 検電器
 - ② AC 電源アダプター
 - ③ ココロカ電床マット T1
 - ④ ココロカ局所パッド T1（オプション）
 - ⑤ 局所パッド固定ベルト（オプション）

⑥ 高圧絶縁マット（オプション）

- (2) 本体の寸法及び質量
 寸法：縦 165.3×横 165×奥行き 165（mm）
 質量：約 3.6 kg いずれも公差：±10%
- (3) 電気的定格
 定格電源電圧
 AC 電源アダプター：入力 AC100V、出力 DC12V
 定格周波数
 AC 電源アダプター：50/60Hz
 定格消費電力
 本体：18VA
 電撃に対する保護の形式：クラス II の ME 機器
 電撃に対する保護の程度による装着部の分類
 : B 型
 水の有害な浸入に対する保護の程度に関する分類
 : IPX0
- (4) 主な仕様
 - 1) 出力電圧
 - ① 実効値 791～7723Vrms
 - ② 波高値 10920Vp
 - 2) タイマー設定時間 20 分、30 分、40 分、60 分

(5) 動作原理

基本的な作動原理として、80V の正弦波交流波形を内部で生成し、変圧器（出力トランス）により 791～7723V（実効値）（10920V（波高値））に昇圧させた高電圧を電床マットから人体に導き、大地に対し人体を高電圧の電界内に置くことにより治療を行います。また、「1/f ゆらぎ」の理論に基づいて電圧、周波数の持続時間を発生させるプログラム機能を有しています。

【使用目的又は効果】

頭痛、肩こり、不眠症及び慢性便秘の緩解。

【操作方法又は使用方法等】

ご使用にあたっては、取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。また、機器に異常がないか確認してからご使用ください。

操作方法

- (1) 使用前
 - ① 木製または非金属性の椅子を設置してください。
高圧絶縁マットを使用する場合は、椅子の下に敷いてください。
 - ② 本体を安定した台、机等の上に置いてください。
この時、高圧絶縁マットの上にならない位置に置いてください。
 - ③ 本体、AC 電源アダプター、電床マットに異常がないことを確認して下さい。
 - ④ 高圧絶縁マットを床面に敷き、その上に木製または非金属性の椅子を設置してください。
 - ⑤ 電床マットを椅子の座面に設置した後、電床ブラグを本体の電位出力端子に接続してください。
- (2) 使用中
 - ① 電源スイッチを「ON」にします。
 - ② 電源が入ると、下記の初期設定になります。
 - ・ タイマー：20 分
 - ・ 出力レベル：ゆらぎ弱
 - ・ 音：有り
 - ③ 必要に応じて、出力レベル設定スイッチで出力レベ

ルを、治療時間設定スイッチで治療時間を設定します。

- ④ 設定した治療条件が正しいことを確認し、患者が電床マットに着座してから、本体の開始／ポーズスイッチを押して治療を開始します。
- ⑤ 出力の有無は、高圧絶縁マットの外から検電器を使用することで確認できます。
- ⑥ 途中で治療を停止させたい場合は、本体の開始／ポーズスイッチを押すことで出力が停止します。又、一時停止の状態が約 5 分間続くと自動的に電源が切れます。
- ⑦ 治療を再開する場合は、再び本体の開始／ポーズスイッチを押します。
- ⑧ タイマー設定した時間になると、終了音が鳴り設定した治療が終了します。

(3) 使用後

- ① 本体の開始／ポーズスイッチを押して電位出力を止めてください。
- ② 電源スイッチを押して、電源を切ってから AC 電源アダプターを抜いてください。
- ③ 治療に使用した電床マットを本体からはずし、劣化や汚れの付着等がないように適切な状態で保管してください。

【使用上の注意】

- (1) 本体、AC 電源アダプター、電床マット、高圧絶縁マットは専用のものを使用し、正しく設置してください。
- (2) 次の人は医師の診断に基づきご使用ください。
 - ① 悪性しゅよう（腫瘍）のある人。
 - ② 心臓に障害のある人。
 - ③ 妊娠初期の不安定期または出産直後の人。
 - ④ 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人。
 - ⑤ 体温 38℃以上（有熱期）の人。
例1) 急性炎症症状〔けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など〕の強い時期にある人。
例2) 衰弱している人。
 - ⑥ 安静を必要とする人。
 - ⑦ せきつい（脊椎）の骨折、ねんざ（捻挫）、肉離れなど、急性〔とう（疼）痛性〕疾患の人。
- (3) 使用条件及び環境上の注意事項
次のような場所での設置や使用はしないでください。
 - ① 集中治療室
 - ② レントゲン装置やMR I の近傍
 - ③ 医療用ガスの使用される室内
 - ④ 輸液ポンプや生体情報モニター等の医療機器の近く
 - ⑤ 浴室などの高温・多湿の場所
 - ⑥ 屋外や水の係る場所
 - ⑦ 油煙や湯気があたる場所
 - ⑧ 火器を含む熱器具の近くや、直射日光のあたる場所。
 - ⑨ 化学薬品の影響や、ガス発生の恐れのある場所
 - ⑩ テレビ、音響機器、パソコンなどの電気製品の近くまたは同じコンセントの使用スイッチの操作を妨げる恐れのある場所
 - ⑪ 不安定な場所
 - ⑫ 製造販売業者の指定した付属品以外は使用しないでください。
- (4) 使用前の注意事項
 - ① 全てのコード（ケーブル）が正しく確実に接続されていることを確認してください。
 - ② AC 電源アダプターの抜き差しを妨げになる場所に設置しないでください。
 - ③ スイッチ、タイマーなどが、正常に作動することを確認してください。
 - ④ しばらく使用しなかった場合は、前各項に準じるほ

か機器が正常に、かつ安全に作動することを確認してください。

- ⑤ 電床マットを正しく設置・接続してください。
- ⑥ 電床マットに損傷、断線などがあるときは使用せず、ご購入の販売業者または製造販売業者に連絡してください。
- ⑦ 他の治療器と同時に使用しないでください。

(5) 使用中の注意事項

- ① 定められた時間を超えて使用しないでください。
・使用時間及び使用頻度： 1 回 60 分以内
- ② 機器に故障が発見された場合は、使用を直ちに中止し、電源を切ってください。
- ③ 身体に異常を感じたときには、使用を直ちに中止してください。
- ④ 停電のときは直ちにコンセントから AC 電源アダプターを引き抜いてください。
- ⑤ 金属繊維などの導電性物質を含む布団や衣類などを併用しないでください。
- ⑥ 電床マットに金属を接触させないでください。
- ⑦ 治療中の人が、周囲の人や物に触れないようにして下さい。電撃を生じる可能性があります。
- ⑧ 治療中の人に触れないでください。電撃を生じる可能性があります。
- ⑨ スイッチの操作時に、必要以上の力をかけないでください。

(6) 使用後および保管の注意事項

- ① コード類を取り外す場合は、電床プラグの絶縁部分を持って引き抜いてください。
- ② 本体、付属品などは、次の使用に支障のないように清浄にし、湿気の少ない所に整理、保管してください。
- ③ 長時間使用しない場合は、検電器の乾電池を取り外してください。
- ④ 本体及び付属品は適切に廃棄してください。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- ① 本体、電床マット、高圧絶縁マット、局所パッド等の使用後は、清浄にして保管してください。
- ② 清掃、手入れの際には、操作部には絶対に水をかけない。また、ベンジンやシンナー、磨き粉、たわし等は使用しないでください。
- ③ 湿度の高い場所で保管しないでください。
- ④ 輸送、保管条件は、温度・10℃～50℃、相対湿度は 0%～85%（結露しないこと）です。
- ⑤ 電床マット、高圧絶縁マット、局所パッド等は、消耗品であるため、消耗、劣化の状態を見極め、2 年をめぐに、定期的に交換してください。

耐用期間

10 箇年（自社基準による）

【保守・点検に係る事項】

- ① ご使用前及びご使用後に、製品やコード、ケーブル類に異常が無いか確認してください。
- ② 製品の汚れ等は、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ③ 故障した場合は、販売業者または製造販売業者に連絡してください。
- ④ 機器は修理、分解、改造しないでください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : ココロカ株式会社
住所 : 東京都品川区南品川二丁目 2 番 13 号
南品川 JN ビル

販売業者（代理店）連絡先